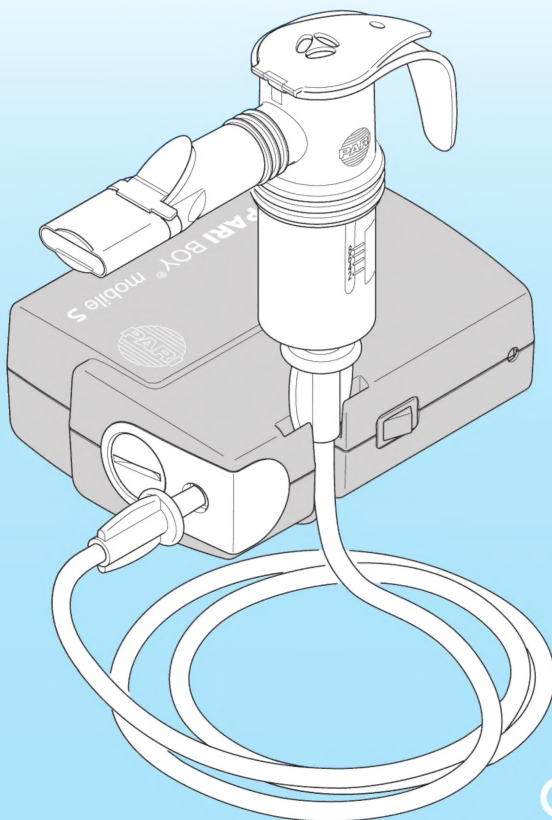




BOY® *mobile S*

PARI ボーイモバイル S

取扱説明書



CE 0123

- この度は、PARI ボーイモバイルSをお買い上げ頂きましてありがとうございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
- この取扱説明書には品質保証書がついていますので、大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	3
概説	7
標準セット内容	8
各部名称	8
ACアダプターの操作方法	9
お手入れ	11
エアーフィルターの交換	12
保管	12
別売品の使い方<DC12Vシガーライターアダプター>	13
別売品の使い方<バッテリーパック>	14
スペア部品・別売品	19
仕様	20
耐用期間	21
廃棄	21
記号の説明	21
「故障かな」と思ったら	22
メンテナンスと修理	23
保証規定	23

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お使いになる人や他の人への危害や損害を防ぐために、お守り頂くことを説明しています。
「表示の説明」は誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明し、「図記号の説明」はお守り頂く内容を、区分して説明しています。
誤った使用による不具合や故障に対して、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

【 表示の説明 】



警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示します。



注意

「人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容」を示します。

【 図記号の説明 】



⊘記号はしてはいけない「禁止」の内容です。図の中や記号のそばに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は必ず実行しなければならない「強制」内容です。図の中や記号のそばに具体的な指示内容(左図の場合はプラグを抜く)が描かれています。



△記号は気をつけていただく「注意」内容です。図の中や記号のそばに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



警告

薬液について



本品を使用する際には、薬液の種類、投与量について必ず医師の指示に従い、医師の処方した薬液投与量のみ吸入する。

指示通り吸入しない場合、病状悪化の原因になります。



電源について



使用後は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。また、お手入れの際も電源プラグをコンセントから抜く。

火災、感電の原因になります。



標準セットのACアダプターは、AC100(50-60Hz)以外では使用しない。(アメリカで使用可)

警告

ご使用について



- コンプレッサーが動かない、通常より音が大きいなど異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店または、当社に必ず点検・修理を依頼する。

異常状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。



- こぼれた薬液がコンプレッサーのジャックや後部の隙間から本体に入らないように注意する。万一、液体が本体に入った場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店または、当社に必ず点検・修理を依頼する。

ショート、感電、発火の原因になります。



- 濡れた手でスイッチを入れない。

感電の原因になります。



- 分解や改造は絶対にしない。

感電、けが、火災の原因になります。



本体及び電源コードに直接水をかけたり、水につけたりしない。雨や水のかかる場所で使用しない。

ショート、感電、発火の原因になります。



本体は防滴仕様ではないので、浴室など水のかかるところや、湿気の多い場所で使用しない。

ショート、感電の原因になります。



- コンプレッサーをキャリングケースに入れたまま絶対に使用しない。

過熱による外部樹脂の損傷、ショート、感電、発火の原因になります。

- 直射日光、埃、ちりの多い場所で使用しない。

コンプレッサーの故障、感電やけがの原因になります。



- 引火性の物(ガソリン、ベンジン、シンナー、ガス等)の近くで使わない。

爆発、火災、けがの原因になります。

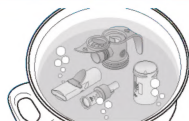


- カーテン、テーブルクロス、紙など燃えやすい物のそばでコンプレッサーを起動させない。

ショート、感電、発火の原因になります。



毎回使用後に必ず洗浄、消毒を行う。
必要に応じて滅菌を行う。



洗浄・消毒について

⚠ 注意

電源コードについて

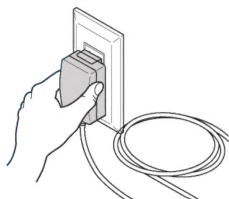


- 電源コードは、人がつまずいたり、引っかかったりしない場所に置く。

けがの原因になります。

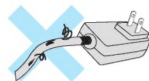
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜く。

ショート、感電、発火の原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、またコンセントの差し込みが緩いときは使用しない。

ショート、感電、発火の恐れがあります。



- 電源コードを傷つけない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、束ねない、重い物を載せない、挟み込まない、加工しない。

ショート、感電、発火の恐れがあります。



ご使用について



- 不安定な場所、カーペットやクッションの上などで使用しない。キャリングケースに入れたまま、また本体を覆うようなものをかけた状態で作動させない。

転倒や落下の恐れ、高温になると故障やけがの原因になります。



- バリ社製付属品以外を使わない。

故障の原因になります。



- 本体を作動させたまま放置しない。

火災、やけどの原因になります。

- 吸入以外の目的には使用しない。

故障の原因になります。



- ネブライザーは規定を超える量の薬液を入れない。

噴霧ができない恐れがあります。



- ネブライザーの上部の蓋を開ける時に斜めに引っ張って開けない。

蓋が破損する恐れがあります。

- コンプレッサーと電源コードは、コンロ、ヒーター、炎などに近づけない。

コンプレッサー本体や電源コードの絶縁被膜が破損する恐れがあり、ショート、感電、発火の原因になります。

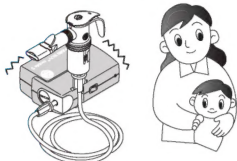
⚠ 注意

ご使用について



- 作動中はコンプレッサー本体や送気口が熱くなるので、小さなお子様や介護が必要な人(特に温度感覚障害者など)が直接接触しないように、治療中は保護者や介護者が付き添う。

やけどの原因になります。



- 乳幼児や小児、また介護が必要な人が吸入治療を行う場合、小さなパーツを誤って飲み込まないように、また、電源コードや送気ホースを引っ張ったり、誤って首に巻きつけたりしないよう必ず保護者や介護者が付き添う。

窒息、故障の原因になります。

- 気温10℃～30℃、湿度30%～75%、気圧700hPa～1060hPaで使用する
正常に作動しない恐れがあります。



ご使用後と保管について



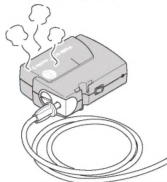
- 電源プラグの埃や汚れは定期的
に取る。

プラグに埃がたまると火災の原因になります。



- 作動中や使用後しばらくは送気口やそこに差し込まれた送気ホースが熱くなるので、送気ホースは冷めてから先端部分を持って引き抜く。

熱い内に送気ホースを抜くと送気ホースが破損する恐れがあります。



- コンプレッサーとACアダプターは、気温-25℃～70℃(バッテリーパックは、気温-20℃～45℃)、湿度0～93%、気圧500hPa～1060hPaで保管する。

故障の原因になります。(参照P20の保管条件)

- 台所や浴室など湿気の多い場所を避けて保管する。

絶縁劣化や感電の原因になります。



概説

PARI ボーイモバイルSは、ポケットサイズの小型コンプレッサーとPARI LCスプリントネブライザーを組み合わせた下気道の吸入治療に適した吸入器です。また、バッテリーパックを使えば、電源のない場所でも吸入治療が可能です。



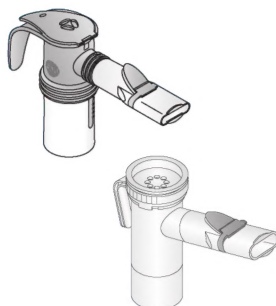
本品の使用に先立って必ず医師に相談し、医師の処方または指示した薬液のみを吸入してください。

ネブライザーの組み合わせ

PARI ボーイモバイルS用コンプレッサーはPARI ネブライザーと使用することができます。



PARI ボーイモバイル S



PARI ネブライザー

PARI ボーイモバイルSの標準セットのネブライザーだけでなく、別売品として単体で販売しているネブライザーにも、ネブライザー専用の取扱説明書が添付されています。

標準セット内容

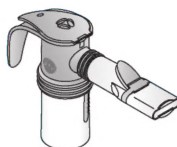
お買い上げいただいたPARI ボーイモバイルSに、次のものが全て梱包されているかご確認ください。万一不足部品があった場合は、本品をお買い上げいただいた販売店または当社にご連絡ください。

PARI ボーイモバイルS

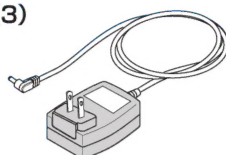
(1)



(2)



(3)



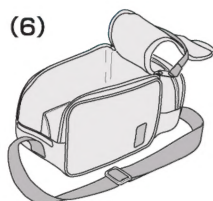
(4)



(5)



(6)



(1)コンプレッサー本体

(2)PARI LCスプリントネブライザー 1セット

※ネブライザーの使用方法については、ネブライザーに添付の取扱説明書をご覧ください。

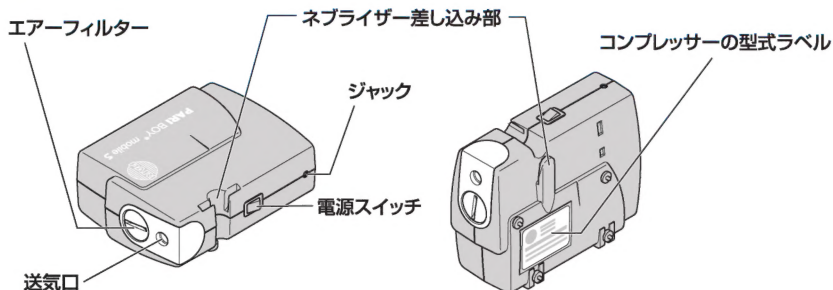
(3)ACアダプター ボーイモバイルS用

(4)小児用ソフトマスク

(5)送気ホース

(6)ボーイモバイルS用
キャリングケース

各部名称



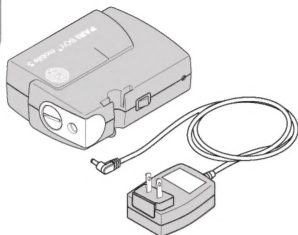
ACアダプターの操作方法



- コンプレッサーは、温度、湿度、気圧の環境条件を満たした埃のない場所でご使用ください。（参照P20の使用環境条件）
- ご使用になる前に、コンプレッサー本体、電源コード並びに電源プラグに損傷がないか確認してください。
- 過熱の恐れがあるので、コンプレッサーは必ずキャリングケースから出して使用してください。
- PARI ボーイモバイルSは、約30分の連続使用が可能のように設計されています。コンプレッサーの過熱防止のためのサーモスタットが組み込まれていますが、連続使用で30分経過したら、コンプレッサーのスイッチを切ってください。再度吸入する場合は、約30分間コンプレッサーを停止して熱を冷ました後、スイッチを入れてください。



1

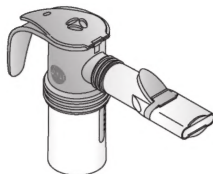


コンプレッサーを、平らで固く安定した場所に置いてください。



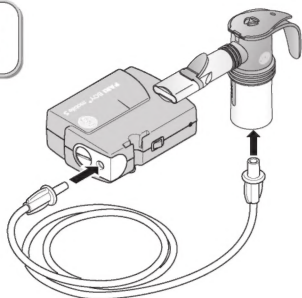
危険ですので、カーペットやクッションの上に置かないでください。

2



ネブライザー添付の取扱説明書をよく読み、指示に従ってネブライザーを組み立てます。

3

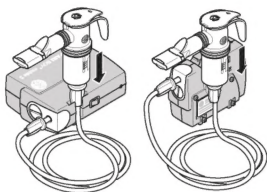


送気ホースの尖った方を少し回しながらコンプレッサーの送気口に差し込みます。送気ホースのもう一方の端をネブライザー底部に接続します。



- 送気ホースがしっかりとネブライザー及びコンプレッサーに接続されているか確認してください。
- 人工栄養や点滴が必要な患者さんの場合、複数のチューブがあり、その接続を誤ると生命の危険に関わるので注意してください。

4



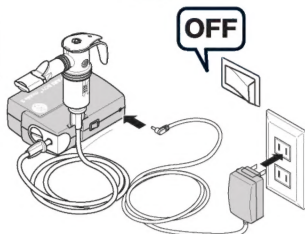
コンプレッサー本体のネブライザー差し込み部にネブライザーを差し込みます。

5



ネブライザー添付の取扱説明書に従って薬液を注入します。ネブライザーの組み立てや薬液注入に関しては、ネブライザー添付の取扱説明書をよく読み、指示に従ってお取り扱いください。

6

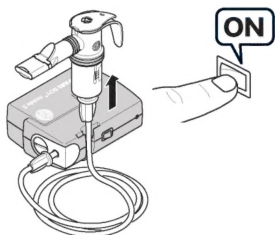


電源スイッチが切れていることを確認してから、ACアダプターのプラグを本体のジャックに差し込み、電源プラグをコンセントに接続します。



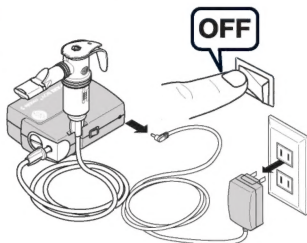
薬液で濡れた手で電源コード、電源プラグ、電源スイッチに触れないでください。

7



吸入を始める前にコンプレッサー本体に差し込んであるネブライザーを上へ引き出して、電源スイッチを入れます。薬液が噴霧されるのを確認してから吸入を始めてください。

8



吸入が終了したら電源スイッチを切って、ネブライザーを差し込み部に戻してください。電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグをコンセントから抜いて初めて通電が遮断されます。

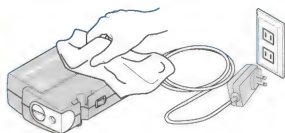
洗浄のためネブライザーを送気ホースから外し、ネブライザーの取扱説明書の「ネブライザーの洗浄・消毒・滅菌」の章をよく読み、指示に従って洗浄してください。



送気ホースをコンプレッサーから引き抜く場合、必ず先端部分を持ってコンプレッサーから引き抜いてください。ホース部分を持って引き抜くと送気ホースが破損する恐れがあります。

コンプレッサー本体

⚠ 警告



お手入れの前に、コンプレッサーの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

火災、感電の原因になります。

コンプレッサー本体を、湿らせて固く絞った布で軽く拭きます。お手入れにシンナー、ベンジンなどを使用しないでください。コンプレッサー内部に液体が入ると故障の原因となるので、絶対にコンプレッサーや電源コードに洗剤スプレーなどの液体を吹き付けしないでください。万一、コンプレッサー内に液体が入った場合、使用せずに販売店または当社に連絡の上、修理・点検に出してください。

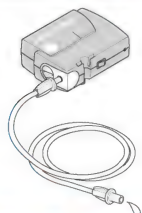
送気ホース

⚠ 注意



送気ホースは洗淨しない。

カビや雑菌が繁殖する原因になります。



送気ホース内の結露

気温や湿度によっては、送気ホース内に結露が発生する場合があります。この水滴は必ず吸入後に除去する。

水滴をそのまま送気ホース内に放置しておくくと湿気がコンプレッサー内に入り、コンプレッサーの故障につながる恐れがあります。

以下の手順に従って送気ホース内の水滴を取り除いてください。

- (1) 送気ホースをネブライザーから取り外します。
- (2) 送気ホースの片方は、コンプレッサーの送気口に差し込んだままにしてください。
- (3) コンプレッサーの電源スイッチを入れ、水滴が完全になくなるまでカラ吹きをしてください。

エアフィルター交換

コンプレッサーの前面に取り付けてあるエアフィルターは、通常200稼働時間をめどに、あるいは最低年1回交換してください。また、10回吸入するごとにエアフィルターの汚れや目詰まりをチェックし、灰色や茶色に汚れていたり、詰まっていたら新しいものと交換してください。同様にエアフィルターが湿っていた場合も新しいものと交換してください。

⚠ 注意



エアフィルターを洗淨しない。
また、洗淨したエアフィルター
を使用しない。

故障の原因
になります。



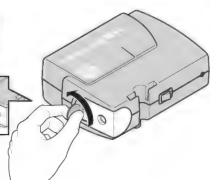
バリ社製の専用エアフィルターのみを使用する。

他のエアフィルターを使用すると、コンプレッサーの故障もしくは吸入が適切に行えなくなる可能性があります。



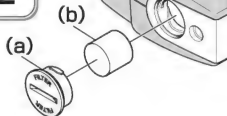
フィルターの交換は次の手順で行ってください。

1



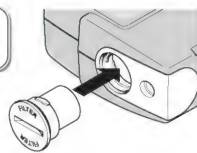
コインを使って、フィルターカバー(a)を左に回します。

2



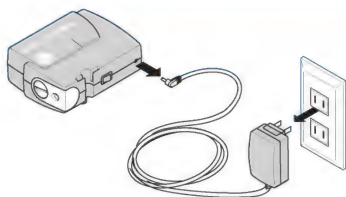
フィルターカバー(a)と一緒にエアフィルター(b)をコンプレッサーから取り出し、古いエアフィルターをフィルターカバーから外します。

3



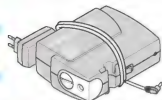
新しいエアフィルターを取りつけたフィルターカバーをコンプレッサーに差し込み、右に回して締め付けます。

保管



ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて、コンプレッサーとACアダプターを保管してください。

⚠ 注意



ACアダプターのコードをコンプレッサーに巻きつけない。

電源コードを無理に折り曲げると電源コードが傷む恐れがあります。

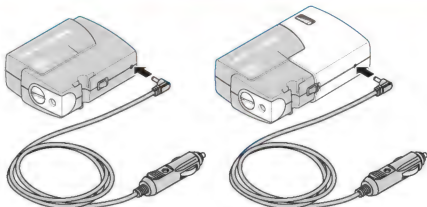


コンプレッサーは、必ずACアダプターのプラグをコンセントから抜いて、直射日光の当たらない場所で保管する。

劣化や故障の原因になります。
(参照P20の保管条件)

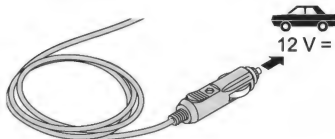
別売品の使い方 <DC12Vシガーライターアダプター>

1



DC12Vシガーライターアダプターをコンプレッサー本体のジャックに接続します。別売品のバッテリーパックをコンプレッサーに装着したまま使用する場合は、DC12Vシガーライターアダプターをバッテリーパックのジャックに接続します。

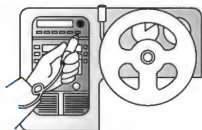
2



DC12Vシガーライターアダプターを車のシガーライター、キャンピングカーまたはボートなどの12V直流ソケットに接続してください。



DC12Vシガーライターアダプター使用上のご注意



DC12Vシガーライターアダプターは、必ずDC12V電源で使用する。

故障の原因になります。

コンプレッサーの電源スイッチを切っても、DC12Vシガーライターアダプターを車などのシガーライターに接続したままにしておくと、バッテリーパックの充電が自動的に始まります。

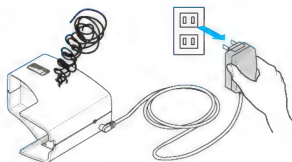
別売品の使い方 <バッテリーパック>

バッテリーパック使用上のご注意

バッテリーパックは誤った使い方をすると、破裂や発火の原因になります。また、ショートや過熱によって、人が傷害を負う可能性があります。取扱いに際しては、次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告

ご使用について



万一、発熱する、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が発生した場合は、すぐ電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、バッテリーパックを取り外す。その後、販売店または、当社に必ず点検・修理を依頼する。

異常状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。



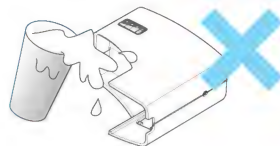
バッテリーパック内部の液が目に入ったら、こすらずにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受ける。

失明の恐れがあります。



バッテリーパックを濡らさない。充電中や使用中に雨や水などの液体がかかった場合は、直ちに電源プラグを抜く。その後、販売店または、当社に必ず点検・修理を依頼する。

ショート、感電の原因になります。





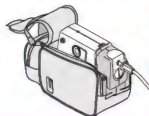
バッテリーバックを火の中に投入しない。

破裂、発火の原因になります。



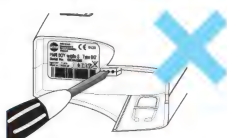
バッテリーバックを使用する際に、キャリングケースに入れたまま絶対に使用しない。

過熱による外部樹脂の損傷、ショート、感電、発火の原因になります。



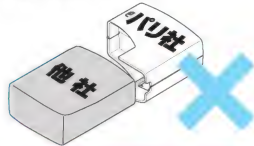
● バッテリーバックの金属端子に金属物を接触させない。

ショート、感電の原因になります。



● バッテリーバックは、PARI ポーイモバイルスSのコンプレッサー以外のものと使用しない。

故障の原因になります。



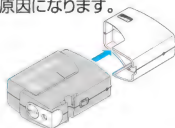
⚠ 注意

保管について



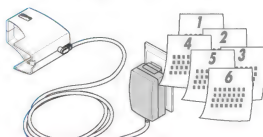
● バッテリーバックを長期間使用しない場合は、バッテリーバックを本体から取り外す。

劣化の原因になります。



● 長期間バッテリーバックを使用しない場合でも、6カ月ごとにフル充電する。

劣化の原因になります。



バッテリーバックの性能を保つため、直射日光や高温、極端な寒さ、多湿や強い化学物質に晒さない。

バッテリーバックの劣化や故障の原因になります。

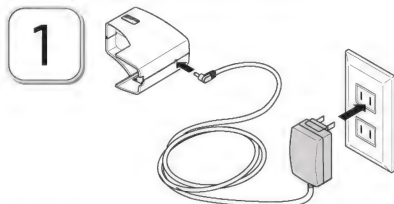
(参照P20の保管条件)



バッテリーパックの充電

⚠ バッテリーパックについて

- バッテリーパックは充電式リチウムイオンバッテリーです。
- 工場出荷時のバッテリーパックは80%程度充電されていますが、初回のご使用前に、バッテリーパックをフル充電してください。
- バッテリーの充電時間は、そのバッテリーの使用年数と残量により異なりますが、フル充電には約2時間かかります。フル充電されたバッテリーで約45分(2.5mlの薬液の吸入治療約8~10回分)の使用が可能です。
- バッテリーパックの充電性能を長く維持するために、室温(およそ21℃)で保管してください。
- バッテリーパックを空のまま長く放置すると、バッテリーの劣化につながりますので、長期間バッテリーパックを使用しない場合でも、6か月ごとにフル充電してください。
- バッテリーパックの耐用期間は使用環境によって変わります。適正な環境で使用した場合、バッテリーパックの想定平均耐用期間は、約500回の充電、または最長1年です。
- バッテリーパックは消耗品です。お買い上げ日から1年間の保証期間がありますが、充電を繰り返すごとに1回の充電で使える時間が短くなっていきます。
- 環境保全のため、不要になったバッテリーパックのリサイクルにご協力ください。



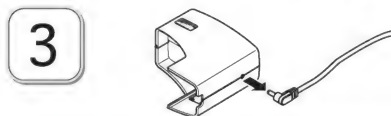
ACアダプターのプラグをバッテリーパックのジャックに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込みます。



バッテリーパックをコンセントにつなぐと、一瞬4つのLEDランプが全て点灯します。これは、機能チェックのためであって故障ではありません。



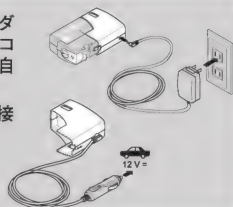
一番上のLEDランプ(充電表示ランプ)が点灯し、バッテリーの充電が始まります。フル充電されると一番上のLEDランプは消えて、残りのLEDランプが点灯します。



バッテリーパックからACアダプターのプラグを取り外します。



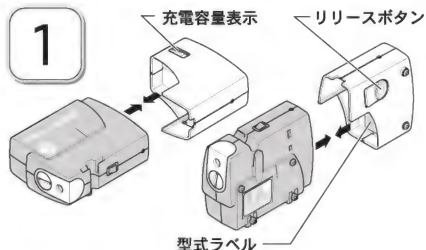
- バッテリーパックをコンプレッサー本体に装着した状態で、ACアダプターをコンセントに接続して充電することもできます。その場合、コンプレッサーの電源スイッチを切ると、バッテリーパックの充電が自動的に始まります。
- 別売品のDC12Vシガーライターアダプターにバッテリーパックを接続して充電することもできます。



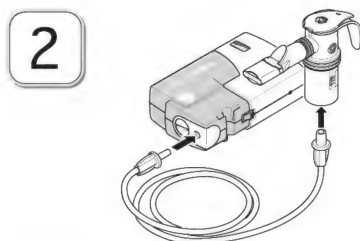
バッテリーパックの操作方法



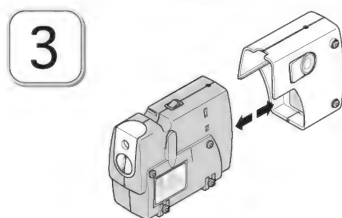
PARI ボイモビルSは、約30分の連続使用が可能のように設計されています。コンプレッサーの過熱防止のためのサーモスタットが組み込まれていますが、連続使用で30分経過したら、コンプレッサーのスイッチを切ってください。再度吸入する場合は、約30分間コンプレッサーを停止して熱を冷ました後、スイッチを入れてください。



バッテリーパックをコンプレッサー本体に合体するにはめ込んでください。バッテリーパックのリリースボタンのツメがコンプレッサーの溝にひっかかるまで、バッテリーパックとコンプレッサーを両側からしっかり押します。



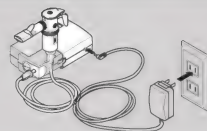
ネブライザー添付の取扱説明書に従って、ネブライザーとコンプレッサーを接続してください。



吸入後にバッテリーパックを取り外す場合、リリースボタンを押しながらバッテリーパックをコンプレッサーから引き抜きます。

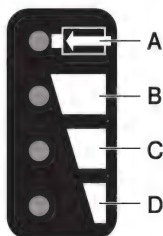


- バッテリーパックとACアダプターを併用する場合、ACアダプターのプラグをバッテリーパックのジャックに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込みます。



バッテリーパックのLEDランプの見方

LEDランプによってバッテリーパックの充電容量は、以下のように表示されます。



充電中

Aが消え、B、C、Dが点灯	フル充電
A、B、C、Dが点灯	75%以上充電
A、C、Dが点灯	50%～75%充電
AとDが点灯	25%～50%充電
A(充電表示ランプ)が点灯	充電中

バッテリーパック使用中

B、C、Dが点灯	残量100%～75%
C、Dが点灯	残量75%～50%
Dが点灯	残量50%～25%
Dが点滅	残量25%以下。 約10分後に残量が0になる ので充電が必要

LEDランプのリセット方法



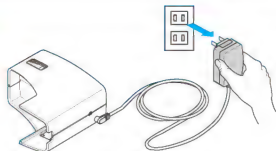
全てのLEDランプが点滅：LEDランプのエラーかバッテリーパックの故障です。次の手順に従ってLEDランプをリセットしてください。

- (1)コンプレッサーの電源スイッチを切ります。
- (2)バッテリーパックからACアダプターのプラグを一度抜いて、5秒後にあらたにバッテリーパックのジャックに接続します。
- (3)一瞬4つのLEDランプが全て点灯してバッテリーパックの機能チェックが行われます。

上記のリセットを行っても、全てのLEDランプが点滅する場合、バッテリーパックが故障している可能性がありますので、ご購入頂いた販売店または当社にご連絡ください。

バッテリーパックのお手入れ

⚠ 警告



お手入れの前に、コンプレッサーの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

バッテリーパックの外側を、濡らせて固く絞った布で軽く拭きます。お手入れにシンナー、ベンジンなど使用しないでください。バッテリーパック内部に液体が入ると故障の原因となるので、絶対にバッテリーパックに洗剤スプレーなどの液体を吹き付けしないでください。万一、コンプレッサー内に液体が入った場合、使用せずに販売店または当社にご連絡ください。

スเปア部品・別売品

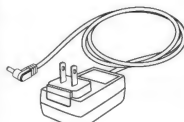
製品番号 085E1014
PARI エアークリナー
コンプレッサー用
材質:PPE



製品番号 041B4591
PARI 送気ホース1.2m
PARI社製コンプレッサー用
材質:ホース PVC
アダプター TPE



製品番号 047G2103
PARI ACアダプター
ポイモバイルS用
(日本・アメリカ用プラグ)



製品番号 047G2001
PARI DC12V
シガーライター・アダプター
モバイル用



製品番号 047G2000
PARI バッテリーパック
モバイル用



製品番号 047E3000
PARI ポイモバイルS用
キャリングケース



電 源	AC100V 50-60Hz	
消 費 電 力	20W	
音圧レベル ^{※1}	約52dB (A)	
外 形 寸 法	約幅8.9cm × 奥行11.3cm × 高さ4.5cm (別売品バッテリー装着時:幅8.9cm × 奥行14.8cm × 高さ4.5cm)	
重 量	360g (別売品バッテリーバック装着時:520g)	
コンプレッサー流量 ^{※2}	3.8 l/min	
ネブライザー接続時の空気圧	100kPa (1 bar)	
医療機器届出番号	PARI ボーイモバイルS	27B1X00024000321
使用環境条件 (コンプレッサー、バッテリーバック)	温 度	10℃～30℃
	湿 度	30～75%RH (結露なきこと)
	気 圧	700hPa～1060hPa
運搬及び保管条件 (コンプレッサー、バッテリーバック)	温 度	コンプレッサー -25℃ (湿度チェックなし) ～ 70℃ (湿度93%以下、結露なきこと)
		バッテリーバック -20℃ (湿度チェックなし) ～ 45℃ (湿度93%以下、結露なきこと)
	湿 度	0～93%RH
	気 圧	500hPa～1060hPa

※1 コンプレッサーのA特性最大音圧レベル (DIN EN 13544-1、第26項準拠)

※2 PARI ネブライザー接続時 (ノズル径:φ0.48 mm)

お断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

DIN EN 60601-1規格に基づくクラス別分類

電撃に対する保護の形式による分類	クラス II
電撃に対する保護の程度による装着部の分類	BF形
運転モード	(30分オン、30分オフ) 間欠運転

電磁両立性についての情報

本品は、EN60601-1-2:2007に適合しています。

耐用期間

このコンプレッサの想定平均耐用期間は次のとおりです。

約600稼動時間または2年

別売品のバッテリーパックの想定平均耐用期間は、約500回の充電または1年

廃棄

ご不要となったコンプレッサは、適切な方法で廃棄処分を行ってください。

記号の説明

コンプレッサ本体／パッケージには以下の記号が記載されています。

	取扱説明書に従う (背景=青、シンボル=白)		コンプレッサを湿気から保護		極性(バッテリーパックのコンタクト)
SN	コンプレッサのシリアルナンバー		電撃に対する保護の形式による分類： クラスII機器		ご不要となったコンプレッサは、適切な 方法で廃棄処分を行ってください。
●/○	電源のオン/オフ		充電表示ランプ		リサイクル(リチウムイオン電池)
==	直流		適正温度		製造業者
~	交流		適正湿度		このコンプレッサは医療機器指令 93/42/EEC付則に適合
	電撃に対する保護の程度による装着部 の分類:BF形装着部		適正気圧		

「故障かな」と思ったら

下記の対策を実行しても改善しない場合には、ご購入頂きました販売店または当社にご連絡ください。
(参照P23お客様窓口)

トラブル内容

考えられる原因

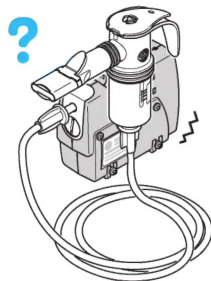
対 策



電源スイッチを
押してもコンプ
レッサーが動かない。

ACアダプターのプラグがコンプレッサー側面のジャックや、電源コンセントにしっかりと差し込まれていますか。

ACアダプターのプラグをしっかりと本体ジャックおよびコンセントに差し込んでください。



コンプレッサーは動いているが噴霧しない。

ネブライザーの中に薬液が入っていますか。

薬液を入れてください。

ネブライザーのノズルが詰まっていますか。

ネブライザーを煮沸消毒して詰まりを取り除いてください。

送気ホースはネブライザーとコンプレッサーにしっかりと差し込まれていますか。

送気ホースをしっかりと差し込んでください。

規定量を超える薬液を入れていませんか。

薬液を規定量まで減らしてください。

送気ホースが破損して空気が漏れていませんか。

送気ホースを交換してください。



噴霧量が少ない。

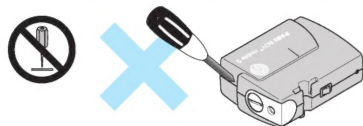
ノズルの上部に薬液の結晶ができていませんか。

ネブライザーを煮沸消毒して詰まりを取り除いてください。

メンテナンスと修理

コンプレッサーの修理は、当社が指定した以外の者が行ってはいけません。前述以外の者がコンプレッサーを開ける、またはなんらかの細工を行った場合には全ての保証が無効となり、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

⚠ 注意



コンプレッサーの修理は、当社が指定した以外の者が行ってはならない。

これ以外の者がコンプレッサーを開けた場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。

修理に関するお問い合わせ、消耗部品・別売品のお問い合わせは

村中医療器株式会社 お客様窓口



0725-53-5546



0725-53-5626

【受付時間】午前9:00～午後5:00 月～金（祝・祭日を除く）

保証規定

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容に従った正しい使用状態で保証期間内に故障した場合には、点検の上、無償交換致します。誤使用による不具合や故障に対しては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。また、下記の品質保証書にお買い上げ年月日、販売店名などの記載漏れがありますと、保証が無効になりますので必ずご確認ください、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

- (1) 品質保証書は取扱説明書の裏表紙についていますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、大切に保管してください。品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないようご注意ください。
- (2) PARI ボーイモバイルSコンプレッサーの保証期間は、お買い上げ後**2年間**です。バッテリーパック（別売品）の保証期間は、お買い上げ後**1年間**です。（ただし、ネブライザー、送気ホース等の消耗部品は保証対象外）
- (3) 保証期間内に故障が発生して無償点検並びに無償交換をご依頼になる場合は、取扱説明書から切り離した本書を現品に添えてお買い上げの販売店または当社に交換をご依頼ください。
- (4) 本書は日本国内においてのみ有効です。

ただし、下記の場合は保証期間中でも保証適応外となります。

- 誤ったご使用や不当な修理・改造により発生した故障及び損傷
- お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障及び損傷
- 火災、地震、水害、落雷等の天災地変、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷
- 品質保証書のご提示がない場合
- 品質保証書にお買い上げ日、販売店の記載がない場合、また字句を書き換えられた場合
- 上記以外で弊社の責に帰することができない原因により発生した故障
- 故障の原因が本製品以外に起因する場合（日本以外の地域で変圧器を介して使用した場合など）
- 本品のシリアルナンバーが変更、剥離その他の理由で判読不能にされた場合



この品質保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償交換をお約束するものです。従ってこの品質保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の不具合についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

村中医療器株式会社

お客様窓口 TEL 0725-53-5546

受付時間 午前9:00～午後5:00 月～金（祝・祭日を除く）

品質保証書

品名：PARI ボーイモバイル S (PARI BOY[®] mobile S)

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本品は徹底した品質管理と厳重な検査を経て出荷されておりますが、通常のご使用において万一故障が発生しましたときは、無償交換致します。

お名前

ご住所

TEL

お買い上げ販売店名

担当者名

お買い上げ年月日

年 月 日

Device No.

製造販売業者

村中医療器株式会社

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号

<http://www.muranaka.co.jp>

TEL0725-53-5546 / FAX0725-53-5626